



日米研究連携シンポジウム

COVID-19を乗り越えるイノベーション

- 人を中心に据えたデータ統合で強く柔軟な社会を目指す -

日時: 2022年11月10日 (木) 1:00pm-4:00pm (日本時間)

会場: 名古屋大学鶴舞キャンパス 中央診療棟A、3階講堂 [[キャンパスマップ](#)]

主催: 科学技術振興機構 (JST)、スタンフォード大学医学部麻酔科、東海国立大学機構・名古屋大学、京都府立大学

参加登録: https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_6GpVMmbvSiin-Va0RqvulQ

[アジェンダ]

開会: 1:00-1:20pm

- ・ 松尾清一 東海国立大学機構機構長
- ・ 塚本康浩 京都府立大学学長
- ・ 濱口道成 JST顧問
- ・ ロナルド・パール スタンフォード大学医学部教授、麻酔科前科長

話題提供: 1:20-1:40pm

- ・ 天野浩 名古屋大学教授: 深紫外発光LEDを活用したウィルスの不活化とその展開
- ・ 塚本康浩 京都府立大学学長: パンデミックの中で生まれた新抗体科学とその展開

招待講演: 1:40-2:00pm

- ・ 福永興吉 慶應義塾大学教授: コロナ制圧タスクフォースの成果と今後の展開

基調講演1: 2:00-2:25pm

- ・ マイケル・シュナイダー スタンフォード大学医学部教授: マルチオミクスとウェアラブルデータを関連付けた縦断的ビッグデータ研究による健康管理

基調講演2: 2:25-2:40pm

- ・ 橋本直純 藤田医科大学呼吸器内科学講座教授: 名古屋Stanfordコホート研究のフェージビリティスタディと個別化医療への期待

休憩: 2:40-3:00pm

ピッチトーク: 3:00-3:55pm

- ・ 若手研究者 (大学院生) による、日米連携で発展させる未来社会と次世代個別化医療への挑戦、具体的な解決先のプロポーザルの発表

閉会: 3:55-4:00pm

- ・ 西村俊彦 スタンフォード大学医学部麻酔科創薬医療機器開発研究所所長

総合司会: 勝野雅央 名古屋大学大学院医学系研究科教授